

若者による企画立案・実践事業（仮称：＃若者チャレンジざぼ！）運営事業者選定にかかる公募型プロポーザルにかかる質問回答案

No	カテゴリ	質問項目	質問内容	回答
1	仕様書	1 業務目的	これまで、豊中市は、政策コンテストを2度開催しているが、これまでの政策コンテストとの違いや目指すものの違いはあるか。	政策コンテストは、SDGsを軸に「豊中の未来」を考えることで、市政への関心を高め、まちづくりへの意識を醸成することを目的としていました。 本事業は政策コンテストを発展させ、SDGsの枠組みにとらわれず、若者による企画立案から実践までを支援することで、若者の市政への主体的な参画により良い市民サービスの実現をめざすものです。
2	仕様書	4 事業スケジュールについて	昨年度実施された際の募集期間をご教示ください	
3	その他	昨年度の採択アイデアについて	昨年度、採択したアイデアをご教示ください	
4	仕様書	3-(1)参加希望者募集について	昨年度実施した際の、広報・周知活動の具体的な内容についてご教示ください。 ・広報・募集方法（例：説明会やワークショップの実施、専用ホームページや動画の作成、webマーケティング手法の活用、大学等でのPR等）ごとの実施回数、内容、使用した予算額。 ・広報・募集方法ごとの成果（KPI、KGIを設定された場合は、それぞれの数値）と課題	本事業は、本年度が初めての開催となります。
5	仕様書	3-(2)参加希望者への支援について	昨年度までの参加希望者数の実績値をご教示ください	
6	仕様書	3-(1)参加希望者への支援について	参加募集等の広報活動をおこなうにあたり、市が提供可能なメディア（ウェブサイト、広報誌、掲示板等）はどのようなものがあるでしょうか	市ホームページ、広報誌、SNSを活用した周知が可能です。
7	その他	市の協力体制について	プロジェクト期間中、豊中市側の協力内容にはどのようなものがあるかご教示ください	
8	仕様書	全般	委託者である市と受託者である事業者との想定している役割分担や連携を教えてください	市の広報媒体を活用した周知や実践にあたっての市内関係網との調整については、市が行うものとし、それ以外については協議により決定するものとします。
9	仕様書	3 業務内容（7）その他	本事業を通じて得られた若者の意見は、将来的に総合計画にどのように反映されていくと想定されているか。現時点での具体的な方法の例があれば教えてください	総合計画の基本構想で掲げるまちの将来像への反映を想定しています。 採択グループの実施する事業の中や報告会でのインタビューアンケート調査等が考えられますが、それ以外にも良い手法があればご提案いただければと思います。 （参考）現行の基本構想における「まちの将来像」(p.112～113) https://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/keikaku/soukei4/kouiki_honkeikaku.files/20230324kouikihonkeikaku.pdf
10	仕様書	1 業務目的	採択された企画内容を市の総合計画にどのように反映することを想定しているのか。	
11	仕様書	3 業務内容（1）参加希望者の募集 ③対象	下学年前に開いて、高校3年生（18歳）は受験等の事情により参加が難しい場合が多いと考えられるが、市としては大学1年生以上を主な対象として想定しているのか。対象年齢および想定される参加者層について、見解を伺いたい。	
12	仕様書	3 業務内容（1）参加希望者の募集 ③対象	参加希望者の募集対象として記載されている「18歳～30歳」とは、申込時点での年齢を指すものと理解してよいのか。	本事業は、未来を担う若者世代の市政への主体的な参画をめざすものであることから、18歳から30歳を対象として想定しており、グループの代表者は4月1日時点で18歳以上の成人であることとします。 想定する参加者層は大学生や社会人を想定していますが、募集要件の詳細については委託事業者との協議により決定するものとします。
13	仕様書	(1) -③	グループの構成員全員が、18歳から30歳である必要があるか。	
14	仕様書	3 業務内容（1）参加希望者	グループではなく、個人単位での参加も想定しているか。	個人単位での参加も想定しています。ただし、採択段階では、グループ単位で提案いただくことになります。マッチングのうえ、グループを形成いただく等のような応募要件で募集するかも含めご提案いただいたうえで、詳細については委託事業者との協議により決定します。
15	仕様書	(1) -③	参加者の募集対象に、18歳から30歳のグループとあるが、個人での応募は想定していないのか。	
16	仕様書	(2)	想定している企画立案があれば、教えて頂きたい。また、総合計画の策定にも活用するとなると、政策的な内容に限定されるのか。	若者世代の自由な発想や可能性を引き出すものとしていくことから、想定している企画立案は特設ございません。また、政策的な内容に限定されるものではありません。
17	仕様書	3業務内容①	参加希望者（全員）と記載がありますが、もし100人の応募があった際も同じように表現しないといけないのでしょうか？提案の中で受講者の選別は上限は指定できますか？	参加人数に応じて支援方法を変えることは可能なので、ご提案ください。 市の予算上限や各種リソースを鑑みて採択グループに上限を設けており、最大3グループを「採択者」として実践まで支援することを想定しています。ただし、委託事業者との協議のうえ、市の予算上限や各種リソースの範囲内で、募集要件や採択グループの上限については決定するものとします。
18	仕様書	(1) -③	何グループ程度の応募・参加を想定しているのか。	若者の市政への主体的な参画を促すという事業の趣旨から、できるだけ多くの方に参加いただきたいと思います。最終段階では、最大3グループ程度を「採択者」として実践まで支援することを想定しています。
19	仕様書	7 その他	採択者への補助金上限30万円というのは、1グループあたりが上限なのか、採択者全体（最大3グループ）での合計金額の上限なのか。また、各採択者に対する補助金の分配や支給について基準や想定はあるか。	企画書とともに作成する収支計画をもとに、市で補助額を決定し、市で事業実施後の精算払いを想定しております。ただし、事業がより実施しやすいものとなるよう、支給や精算方法は委託事業者との協議により決定するものとします。 また、1グループあたり、上限30万円としています。委託事業者との協議により市の予算上限の範囲内で変更は可能です。
20	仕様書	7 その他	採択グループに対する補助金上限30万円の補助額はどのように決定するのか。また、補助金の管理は委託者がすべて行うのか。補助金はどのように使うのか。	
21	仕様書	3 業務内容（3）採択者への支援	参加希望者の企画を推進するというプロセスを取っている意図は何か。	市の予算上限や各種リソースを鑑みて採択グループに上限を設けています。ただし、委託事業者との協議のうえ、市の予算上限や各種リソースの範囲内で、募集要件や採択グループの上限については決定するものとします。
22	仕様書	3業務内容3（3）	「市の選定委員会によって選定された採択者に対して」とありますが、採択業者側で選定に追加で数名提案することは可能でしょうか	
23	仕様書	3 業務内容（3）採択者への支援	また、市の選考委員会の選考委員は何人程度で、どのような属性の人か。	選定委員会は市職員数名で構成し、採択グループの決定は市で行う想定です。委員会での選定においては委託事業者からの意見も参考に予定です。
24	仕様書	(3)	選考委員会は、市職員で構成されるのか。	
25	仕様書	3 業務内容（3）採択者への支援	市の選考委員会による選考の選考基準はどのようなものか。現時点における想定はあるか。	課題感をもとに実現性のある企画立案ができていて、若者の自主性を活かした企画となっているか、による審査を想定しています。
26	仕様書	3業務内容4	選定のためのプレゼンテーションはクロードで関係者のみでの開催でしょうか。上記と同じ市内の先駆起業家や支援者など招聘することは可能ですか	選定にかかるプレゼンテーションの運営も委託業務の範囲内としますので、公開するか等運営方法も含めご提案ください。
27	仕様書	(3)	選考委員会は、何月ごろの開催を想定しているのか。	7月～8月ごろを想定しています。詳細なスケジュールについては、委託事業者との協議により決定するものとします。
28	仕様書	3業務内容3（4）	採択者の報告会は市内の先駆起業家や支援者など招聘することは可能ですか	ご提案にお任せいたします。
29	仕様書	(4)	報告会の会場について想定している規模感やオンライン配信の有無などがあれば教えてください。また、審査の結果はその場で発表するのか。	報告会の会場は市有施設のイベントホール等の利用を想定しています。オンライン配信の有無については、今後委託事業者との協議のうえに決定するものとします。なお、今回の報告会では報告内容の審査は想定していません。
30	仕様書	申込受付及び参加希望者への連絡	申込フォーム・メール・LINE等の手段を想定しておりますが、市のレギュレーション上、使用に制限のある手法や、避けるべき対応方法などがございましたらご教示ください	原則、委託事業者に変えるものとして制限は設けておけません。個人情報の取扱いに留意のうえ、手法のご検討をお願いします。 また、申込フォームやクラウドベースの共同編集ツール(googleスプレッドシート等)の運用にあたっては、意図しない形で公開を防ぐため、公開設定を確認の上運用いただきますようお願いいたします。
31	仕様書	(1) -①	参加者の募集を行う際に、豊中市との関係のある大学との協賛は行っていたらどうか。（募集の告知など）	大学等も含めた周知・募集についても、原則委託業務の範囲内としています。委託事業者との協議により、関係のある大学等との協賛は可能です。
32	仕様書	(1) -①	参加者募集にかかるチラシ等は、公共施設へ配架していただけるか。	可能です。
33	仕様書	(4)	報告会の会場は、委託者・受託者いずれの負担か。	
34	その他	記載なし	会場使用料について、豊中市様が管理する施設の多くは市外事業者が活用する際、使用料金の10割加算が多いかとします。こちら金額については市の事業のため市内料金で支払っているという認識でよろしいでしょうか。	参加者募集に向けたワークショップ、採択者選定のためのプレゼンテーション、最終の報告会等の事業全体にかかる会場の確保、費用負担は市で行います。それ以外の伴走支援等に伴う個別での施設利用は基本的に今回の委託料や採択グループへの補助金の範囲で支払ってください。 市内料金の考え方は趣きによって考え方が違うしますので、個別にご相談させていただきます。
35	仕様書	3-(2)参加希望者への支援について	ワークショップおよび伴走支援等をオンラインでおこなうに、会場として市役所または公民館等の市が所有する施設をお貸しいただけるかをご教示ください。 また、有償で利用可能な場合には料金をご教示ください。	
36	仕様書	全般	ワークショップなどを行うために公共施設の貸室を使用することは可能か。またその際、使用料は、委託者・受託者いずれの負担か。	
37	その他	様式4 業務経歴書	国・地方公共団体等との事業実績について、「類似する事業の実提供実績(総数)」を記載する際、同一の事業が次年度以降も継続して採択された場合、初年度のものを1件とカウントするべきか。それとも、各年度ごとに採択された実績として、年度ごとに1件ずつカウントするべきか。	同一事業の継続案件であっても、各年度ごとに採択された実績とみなしますので、年度ごとに1件とカウントしてご記載ください。
38	募集要領	5 企画提案書	企画提案書の様式は任意となっているが、ページ数の上限の設定はないとの理解でよいのか。	上限の設定はございません。